

第5号様式（第7条関係）

会議録

会議の名称	令和3年度 第2回清須市男女共同参画推進懇話会
開催日時	令和3年10月13日（水） 午前10時～午前11時30分
開催場所	市役所南館3階 大会議室
会議概要	1 あいさつ 2 議題 議題1 市民意識調査結果について 議題2 政策評価（庁内ヒアリング）の結果について 議題3 第2次清須市男女共同参画プラン素案について 4 その他
会議資料	会議次第 資料1 市民意識調査結果 資料2 政策評価（庁内ヒアリング）の結果 資料3 第2次清須市男女共同参画プラン素案 参考 第2次プラン目標値と目標値設定の考え方
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
欠席委員	永井委員
出席者（市）	齊藤教育長、加藤教育部長
事務局	（生涯学習課） 辻課長、藤田課長補佐、杉野森係長、田中主査
会議の経過	1 あいさつ 齊藤教育長よりあいさつ  2 議題 議題（1）市民意識調査結果について

## (2) 政策評価（庁内ヒアリング）の結果について

### (3) 第2次清須市男女共同参画プラン素案について

#### ○会長

それではただいまより議題に添って委員会を進めていきます。

次第2、議題（1）と（2）については（3）と関連がありますので、そのあたりを踏まえて、事務局から説明をお願いします。

#### ●事務局

ただいま会長がおっしゃられたように、プランの素案に係る調査結果や評価シートがあります。時間の都合もありますので、資料3の素案を元に、調査結果と施策評価シートの説明してまいります。

（「第2次清須市男女共同参画プラン素案」資料3に基づき説明）

#### ○会長

ただいま、の事務局より説明のありました内容について、ご意見等がありましたら、お願いいたします。

#### ○委員

いくつか気になった点がございますので、申し上げます。

プランと同時に調査の報告も兼ねて報告がありましたが、39.5%って、惜しいですね。もう少し頑張って40%以上にはしたかったですね。それから、報告書の見方について、カイ二乗検定をお願いしますと事務局には申し上げていましたが、書かれていませんでした。カイ二乗検定については、やっていただきたいです。カイ二乗検定って何かと言いますと、そういう統計の検定方法がありまして、調査をした結果、年齢別や性別で比較をしていますが、それが本当に有意、つまり、意味のある差なのかそうでないのか、たまたまなのか、そうではないのかを検定する方法です。その検定をちゃんとしないと、たまたまなものをベースにして議論してもしょうが無いですし、たまたまだったとしても、それはたまたまであることを押さえた上で、参考にするのかになるかと思えます。よって、その検定をしないといけませんので、それをお願いしています。ただし、年代別みたいに7分割されていますと、母数が少ないと1つのマスが小さくなってしまいますので、それを検定にかけるとたまたまだねっという結果になってしまいます。よって有意差は出ないかと思えます。出なければ出ないで、そのように明記しておかなければならないので、カイ二乗検定をしていただきたいと思えます。

中身については、平等感の解釈を巡って、むしろ平等意識が高まってきたからこそ、環境は平等になっている方が増えてきたとも解釈ができます。そのあたりの分析や読み方について、まとめのところで触れておいてください。

アンケートの時にSOGIE（ソジー）を入れたにもかかわらず、SDGsと言う言

葉を入れませんでした。入れておとけば良かったとも感じましたが、男女共同参画に直接的にかかわるわけではないので、致し方ないかなとも思っています。

アンケートにおいて「賛成、反対、どちらでもない、無回答」の順番よりも「賛成、どちらでもない、反対、無回答」の順番で明記して頂いた方が分かりやすいので、表現方法については少し丁寧に検討して頂きたいと思いました。

P29の共働きをしている、共働きをしていないという表現方法については、共働きをしている、片働きをしていると言う表現方法が良いと思います。が、一般的にはあまりなじみのない表現でしょうか。共働きをしているという言葉しかなかったときには、共働きを特別なものとして見ているからこそ、共働きという言葉があって、片働きという言葉が無かったのですが、これはこのあとのSOGIE（ソジー）の話にも関係してきています。LGBTQとかLGBTQAとかという表現は、いまはあまり相応しくないと考えられています。何故かというLGBTQの方を特別視していますよね。トランスジェンダーは知っていてもシスジェンダーという言葉はあまり知られていないですよ。いわゆる多数派の方はシスジェンダーなんですけれどね。それから同性愛とは言うけれど、異性愛とはわざわざ言わないですよ。セクシュアルオリエンテーションがどっちを向いているかの話なんです。話はズレましたが、せめて「共働き」、「共働きではない」という表記の方がまだいいかなと思いました。できるだけ、どちらかがスタンダード、もしくは特別と感ずるような表現はさけたほうがいいかと思います。

P34の書き方ですが、女性が長く仕事を続けるのかどうかについて比較したいならば、また、「ずっと続ける」に続けるのであれば、「結婚するまでは、職業（仕事）を持つ方がよい」よりは「子どもができるまでは、職業（仕事）を持つ方がよい」が先に来るのではないかと思いました。書き方やグラフの作り方についてはもう少し検討した方がよいのではないかと思いました。

P36ですが、調査報告書ではハラスメントが記載されていますので、ハラスメントについてDVの後に入るのかと思いました。

P37については、性の多様性についてLGBTQしか取り上げていませんが、SOGIE（ソジー）についても取り上げて頂きたいです。

#### ○会長

その他、お気づきになられた点がございましたら質問をお願いします。

#### ●事務局

ご指摘ありがとうございます。先ほど、会長からご指摘がありました平等感の解釈については、内容を精査させていただきます。また、グラフの順番については、調査票通りの順番で質問事項等を掲載しておりますが、表現の順番につい

ては検討させていただきます。

○会長

そうですね。よろしく申し上げます。

他に皆様、お気づきの点についてございませんか。

ございませんか。他にありましたら、後でも結構ですので、ご質問をお願いします。それでは引き続き、事務局申し上げます。

●事務局

P45の第2次プラン素案の基本的な考え方から説明。

○会長

ただいまの事務局からの説明について、何かご質問がありましたらよろしく申し上げます。

○委員

P53ですが、意識をどう解釈していくのか難しいので、どのように書くのか書きぶりを検討する必要があるかと思います。書きぶりもそうですが重要なのは施策の方向や目標値ですので、皆様もお気づきの点があれば、上げて頂きたいのですが、P56の審議会等における女性の割合については、現状値が上回っているのに、プラン目標で下回るのはあり得ませんので、最低でも35%にしていたらいいかと。できれば40%にしたいと強く申し上げたいです。

P61ですが、女性の視点を盛り込みとありますが、セクシュアルマイノリティーの方々への配慮もあるので、できれば「女性の視点」ではなく「男女共同参画の視点」としていただいた方がよいのではないかと思います。また、「女性の安全」という文言がありますが、「女性の安全」ではなく「全ての人々の安全」という表現に替えていただきたいです。

P68の施策2のところ、「男女が互いの身体的性差を理解し・・・」とありますが、「男女が共に生涯を通じて・・・」とか身体的性差とあまり強調させない方がいいのではないかと思います。書き方の工夫はありますが、メインは男女差別をなくそうですが、性に基づく差別をなくそうとなってきたので、セクシュアルマイノリティーの方々への配慮みたいなことを踏まえた上でコメントを頂きたいと思います。

○会長

皆様、他に何かご意見ございませんか。先ほどの前段に関する件でも結構です。

●事務局

先ほどのSOGIE（ソジー）については、プランの方へ反映してまいります。

○会長

委員の皆様、他に何かご意見ございませんか。それでは、次に次第3のその

他について事務局何かございますか。

●事務局

今後のスケジュールについて説明。

○会長

ありがとうございます。全体を通して何かご質問がございましたら、よろしくをお願いします。

その他、何かご意見ございますか。

無いようですので、今回の懇話会はこれで終了とさせていただきます。議事進行を事務局にお返しします。

●事務局

会長ありがとうございます。又、委員の皆様におかれましても、長時間にわたり熱心に審議をしていただきまして、ありがとうございました。

以上を持ちまして、令和3年度第2回清須市男女共同参画推進懇話会を終了させていただきます。

本日は、お疲れ様でした。

閉会（ 11時30分 閉会 ）

会 議 の 結 果	審議に関する事項はなし
問 い 合 わ せ 先	教育委員会生涯学習課 052-400-2911（生涯学習課）